

# part II

パート2



米ドキュメンタリー映画

広島フィルム・コミッション支援映画

監督：バリー・フレシェット (60分)

# 「灯笼流し」上映会 &

とうろうながし Paper Lanterns

## 森重昭さんと内海雅子さんの対談

2017年12月に開催された「灯笼流し」上映会&森さんと内海さんの対談は、「オバマさんにハグされた時の裏話」や「12名の米兵捕虜の遺族を探す苦労話」など興味深いお話を聴くことができ、大好評でした。森さんはこの5月に初めてアメリカを訪れ、遺族の方にお会いになり、そして慰霊式に参加するという経験をされました。今回「パート2」とし、またいろいろなお話をお伺いします。

日時：2018年8月26日(日)  
13:30~15:50(13:00開場)

場所：合人社ウェンディひと・まちプラザ・  
北棟6階マルチメディアスタジオ  
(広島市中区袋町6-36)

参加費：500円(高校生以下無料)

申込不要 直接会場においでください (定員100名)

お問合せ:(080-1948-2501)被爆体験を継承する会



2017.12月 内海さんと森さん

☆映画の内容：1945年8月6日、原爆犠牲者の中に、12人の米兵捕虜がいた。当時8歳で被爆した森重昭さんは、被爆者として、歴史家として、生涯をかけて誰にも知られることのなかった彼らの足跡を辿る。戦争が生んだ「傷」と向き合い、そして「人間であること」の意味を問い続けてきた想いは、広島からマサチューセッツそしてケンタッキーへ、彼らの遺族のもとへと国境を越えていく。



### 内海雅子さんのプロフィール

フリーランスとして、RCC中国放送、KRY山口放送、広島エフエム放送等のラジオ・テレビ番組へのレギュラー出演。また、CMナレーター・コマソソ歌手・リポーター・司会者として現在にいたる。現在は主として、式典・講演会・シンポジウムの司会やコーディネーター、又、クラシック・邦楽・ジャズなどのジャンルを問わず、幅広くコンサートの企画・司会者として活躍中。

主催：被爆体験を継承する会

共催：(公財)広島市文化財団まちづくり市民交流プラザ(企業・団体との連携講座)

後援：広島市、広島市教育委員会、(公財)広島平和文化センター

(公財)広島県男女共同参画財団、中国新聞社

協力：広島市男女共同参画推進センター、広島県の男女共同参画をすすめる会